



Axell

Financial results briefing

株式会社アクセル 決算説明会

2023.05

証券コード 6730

2023年3月期の業績 2024年3月期の業績計画

執行役員 管理グループGM
植野 悦匡



2023年3月期 連結業績の概要（予想値の変遷と実績）

（単位：百万円）

	'23/3 当初計画	売上比	'23/3 0921修正	売上比	'23/3 0322修正	売上比	'23/3 実績	売上比
売上高	11,300	100%	13,400	100%	14,450	100%	14,474	100%
売上原価	7,970	71%	9,200	69%	9,930	69%	9,928	69%
売上総利益	3,330	29%	4,200	31%	4,520	31%	4,546	31%
販管費	2,870	25%	2,980	22%	2,970	21%	2,931	20%
営業利益	460	4%	1,220	9%	1,550	11%	1,614	11%
経常利益	580	5%	1,360	10%	1,750	12%	1,813	13%
親会社株主 帰属利益	500	4%	1,020	8%	1,300	9%	1,353	9%
EPS	46.17円		93.94円		119.78円		124.75円	
DPS	40.00円		63.00円		76.00円		78.00円	
内、記念配当	16.00円		16.00円		16.00円		16.00円	
配当性向	86.6%		67.1%		63.4%		62.5%	

2023年3月期 連結業績の概要（前期との対比）

（単位：百万円）

	‘22/3 連結実績	売上比	‘23/3 連結実績	売上比	増減額	増減率
売上高	10,666	100%	14,474	100%	3,807	36%
売上原価	7,150	67%	9,928	69%	2,778	39%
売上総利益	3,516	33%	4,546	31%	1,029	29%
販管費	2,677	25%	2,931	20%	253	9%
内、研究開発費	1,520	14%	1,552	11%	32	2%
営業利益	839	8%	1,614	11%	775	92%
経常利益	1,001	9%	1,813	13%	811	81%
親会社株主 帰属利益	865	8%	1,353	9%	488	56%

営業外収益

NEDO助成金収入
114百万円を計上

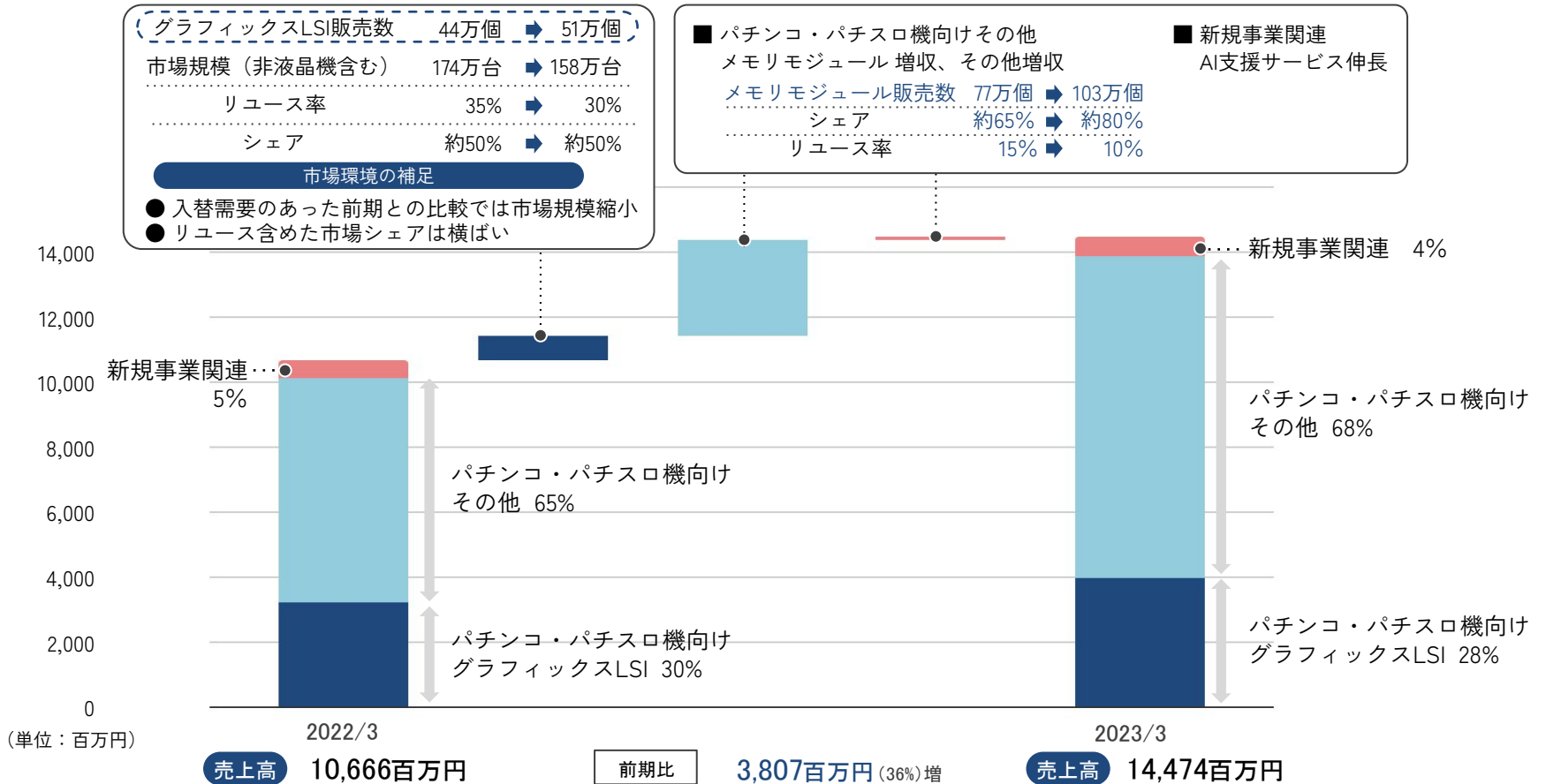
1株当たり当期純利益

1株当たり当期純利益
124.75円

配当性向
62.5%

期末配当
1株当たり78円
上場20周年記念配当16円を含む

2023年3月期 連結売上高の概要（前期との対比）

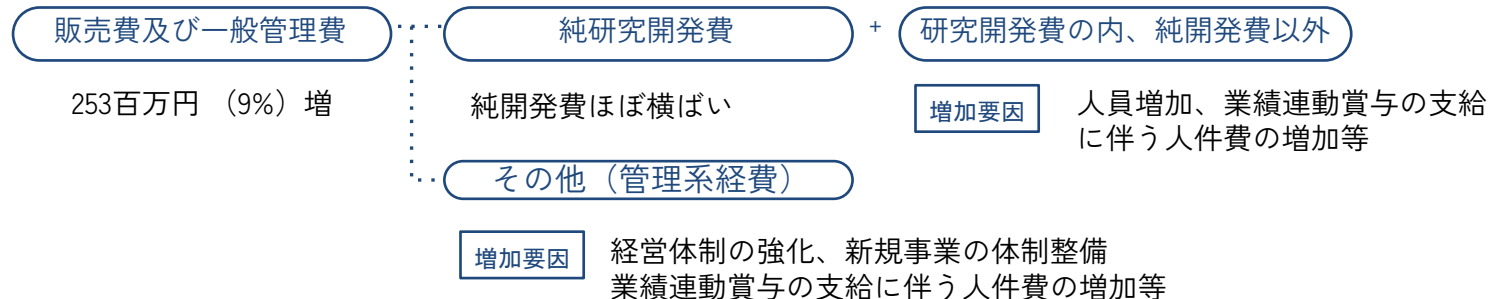


2023年3月期 連結販売費及び一般管理費（前期との対比）

販売費及び一般管理費 2,931百万円（前期比253百万円 9%増）

（単位：百万円）

	'22/3 連結実績	構成比	'23/3 連結実績	構成比	増減額	増減率
販管費合計	2,677	100%	2,931	100%	253	9%
研究開発費	1,520	57%	1,552	53%	32	2%
内、純開発費	470	18%	435	15%	△ 34	△7%
内、純開発費以外	1,050	39%	1,117	38%	66	6%
その他	1,156	43%	1,378	47%	221	19%



2023年3月期 連結セグメント情報（前期との対比）

	‘22/3 連結実績	‘23/3 連結実績
全社業績	売上高 : 10,666百万円 営業利益 : 839百万円	売上高 : 14,474百万円 営業利益 : 1,614百万円
LSI開発販売関連 パチンコ・パチスロ機向け製品	売上高 : 10,144百万円 セグメント利益 : 2,007百万円	売上高 : 13,852百万円 セグメント利益 : 2,785百万円
新規事業関連 組み込み機器向け製品 機械学習/AI、ミドルウェア、 ブロックチェーン、セキュリティ	売上高 : 522百万円 セグメント損失 : △545百万円※	売上高 : 622百万円 セグメント損失 : △405百万円※
調整額 セグメントに配分しない全社費用	全社費用 : △623百万円	全社費用 : △765百万円

※営業外収益に助成金収入を計上しており、実質のセグメント損失は‘22/3は△406百万円、‘23/3は△291百万円

2023年3月期 連結財政状態（前期末との対比）

（単位：百万円）

	'22/3末 連結	構成比	'23/3末 連結	構成比
流動資産	11,010	90%	12,798	92%
現金・預金	9,097	74%	9,509	68%
売掛金/契約資産	1,039	8%	1,243	9%
有価証券	-	-	1,200	9%
商品及び製品	771	6%	736	5%
その他	102	1%	108	1%
固定資産	1,264	10%	1,084	8%
資産合計	12,274	100%	13,883	100%
流動負債	1,605	13%	2,145	15%
固定負債	39	0%	42	0%
負債合計	1,645	13%	2,187	16%
純資産合計	10,629	87%	11,695	84%
負債・純資産合計	12,274	100%	13,883	100%

現金・預金

412百万円 増
キャッシュ・フロー計算書にて説明

売掛金/契約資産

203百万円 増
期末月の販売状況による増加

有価証券

1,200百万円 増
キャッシュ・ポジションの移動を企図した短期の資金運用（A格以上）

固定資産

179百万円 減
繰延税金資産の減少
投資有価証券の評価減等

流動負債	'22/3末	'23/3末
買掛金	1,094	1,372
未払法人税等	136	276
未払消費税等	109	111
その他	265	385

2023年3月期 連結キャッシュ・フロー計算書（前期との対比）

（単位：百万円）

	‘22/3 連結実績	‘23/3 連結実績
現金及び現金同等物の期首残高	7,913	9,097
現金及び現金同等物増加（△減少）額	1,155	1,612
営業キャッシュ・フロー	1,622	1,885
投資キャッシュ・フロー	△ 157	135
財務キャッシュ・フロー	△ 308	△ 408
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	0
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	28	-
現金及び現金同等物の期末残高	9,097	10,709

営業キャッシュ・フロー

税金等調整前純利益	1,741百万円
仕入債務の増加	278百万円
その他の流動負債の増加	140百万円
売上債権の増加	△203百万円
法人税等の支払	△194百万円

投資キャッシュ・フロー

有形固定資産の取得	△86百万円
投資有価証券の取得	△32百万円
投資事業組合からの分配	217百万円

財務キャッシュ・フロー

配当金の支払い	△432百万円
---------	---------

2024年3月期 連結業績の予想値（上半期・下半期・通期）

（単位：百万円）

	‘24/3 連結 上半期計画	売上比	‘24/3 連結 下半期計画	売上比	‘24/3 連結 通期計画	売上比
売上高	8,410	100%	7,030	100%	15,440	100%
売上原価	5,890	70%	5,010	71%	10,900	71%
売上総利益	2,520	30%	2,020	29%	4,540	29%
販管費	1,540	18%	1,490	21%	3,030	20%
内、研究開発費	810	10%	720	10%	1,530	10%
営業利益	980	12%	530	8%	1,510	10%
経常利益	990	12%	540	8%	1,530	10%
親会社株主 帰属利益	720	9%	380	5%	1,100	7%

2024年3月期 連結業績の予想値（実績との対比）

（単位：百万円）

	'23/3 連結実績	売上比	'24/3 連結計画	売上比	増減額	増減率
売上高	14,474	100%	15,440	100%	965	7%
売上原価	9,928	69%	10,900	71%	971	10%
売上総利益	4,546	31%	4,540	29%	△ 6	△0%
販管費	2,931	20%	3,030	20%	98	3%
内、研究開発費	1,552	11%	1,530	10%	△22	△1%
営業利益	1,614	11%	1,510	10%	△ 104	△6%
経常利益	1,813	13%	1,530	10%	△ 283	△16%
親会社株主 帰属利益	1,353	9%	1,100	7%	△ 253	△19%

売上高

セグメント別の売上高計画

- LSI開発販売 14,640百万円（実績比6%増）
（3月末受注残：24,184百万円）
- 新規事業関連 800百万円（実績比29%増）

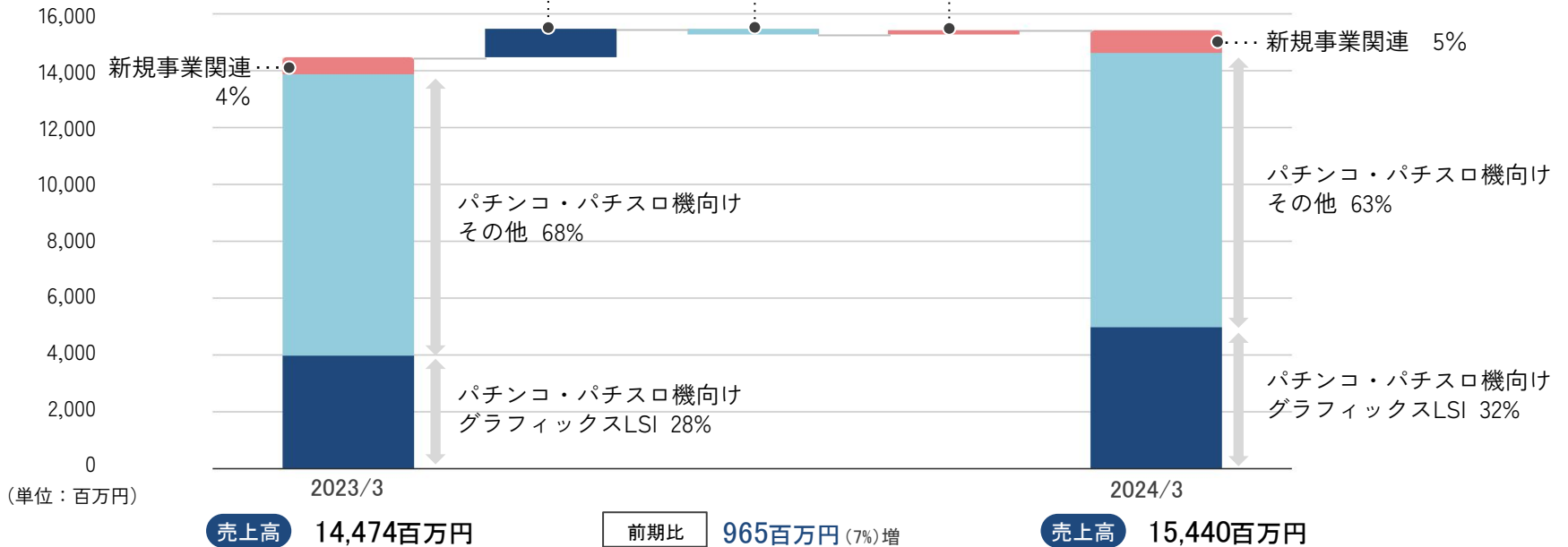
売上総利益

- 製品ミックスによる利益率低下
（相対的に利益率の低い製品の販売比率上昇）
 - 一部製品の仕入単価上昇
- 全体として売上総利益率は2Pt低下を見込む

2024年3月期 連結売上高の予想（実績との対比）

グラフィックスLSI販売数	51万個	➡	53万個
市場規模（非液晶機含む）	158万台	➡	150万台
リユース率	30%	➡	20%
シェア	約50%	➡	約50%

■ パチンコ・パチスロ機向けその他 メモリモジュール 減収、その他増収	■ 新規事業関連 AI支援サービス伸長		
メモリモジュール販売数	103万個	➡	84万個
シェア	約80%	➡	約80%
リユース率	10%	➡	20%



2024年3月期 配当予想

期末配当予想を
発表

配当方針（配当性向50%：連結決算）に則り配当額を算定

‘23/3 実績		‘24/3 計画	
1株当たり純利益	124.75円	1株当たり純利益	101.07円
1株当たり配当額	78円 (うち、記念配当※ 16円)	1株当たり配当額	51円
連結配当性向	62.5%	連結配当性向	50.5%

※上場20周年記念配当

記念配当を除いた連結配当性向は52.0%

今後の成長戦略

代表取締役社長
齊藤 昭宏



パチンコ・パチスロ機向けのLSI開発から新規事業への展開

アルゴリズム開発セクション

差別化要素となるアルゴリズムを研究開発
数学的素養を持ったエンジニア集団



差別化技術を
LSIに搭載

差別化技術を
IPとして販売

パチンコ・パチスロ機向けLSI
AGシリーズ



コア技術

画像圧縮

音声圧縮

暗号技術

超解像

ミドルウェア
AXIPシリーズ

AXIP

技術／開発力を
成長分野に
リソース投入

ミドルウェア
販売で
マーケット把握

AI

ai | ia

Web3


暗号技術
ブロックチェーン技術

今後の事業の方向性

Axell  aimRage
パチンコ・パチスロ機
向け製品

その他の領域


Web3


AI

Axell

コア技術 **事業化**

大学との共同研究



出資
提携

パートナー企業

新規事業：機械学習/AI ビジネスの中核技術

独自開発のエッジ推論向けディープラーニング・フレームワーク「ailia SDK」

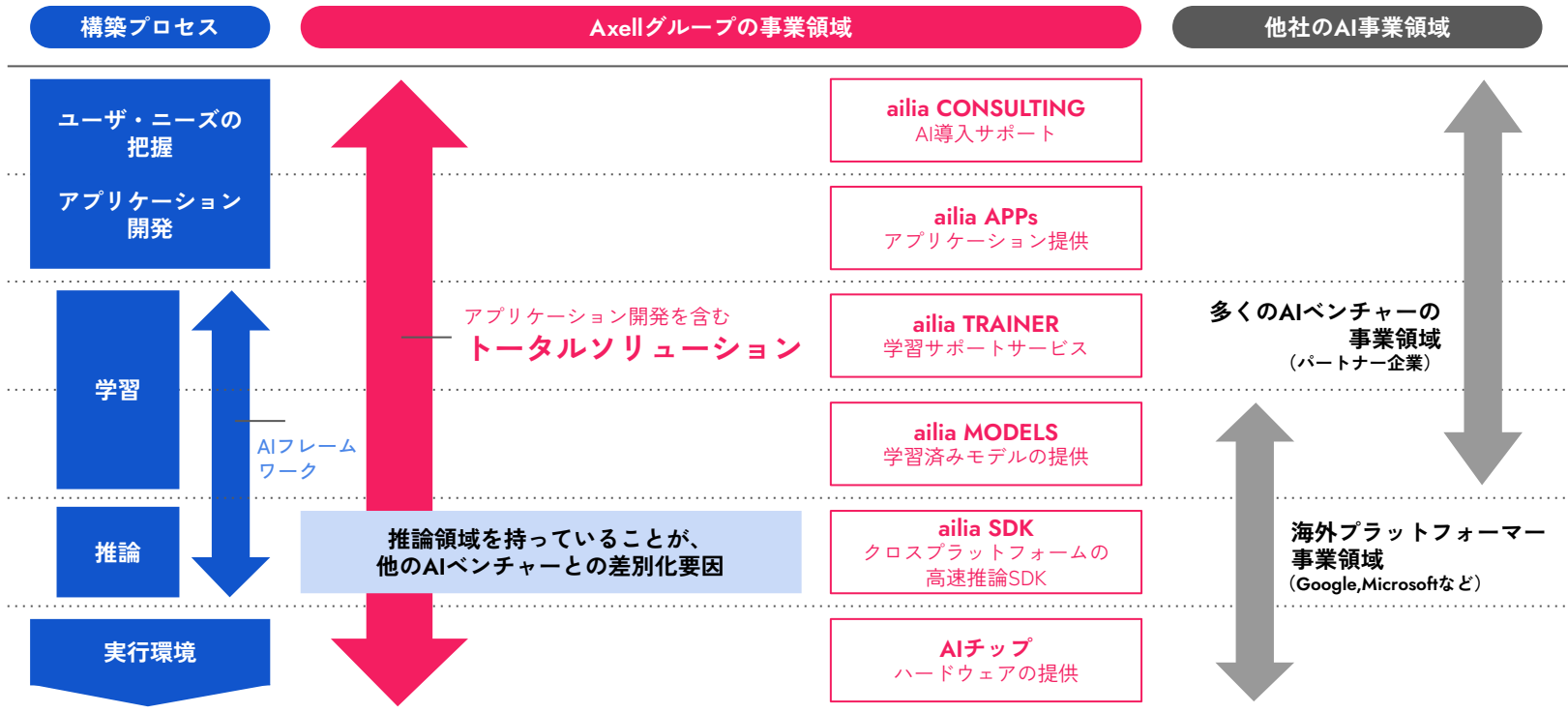
世界で最も速く動作し、最も容易にAIをエッジ機器に実装できることがコンセプト

独自開発だからこそ、多様な顧客ニーズに対応が可能



新規事業：当社のAIの優位性 ユニークな立ち位置

AIを使ったシステムの構築には「学習」と「推論」のプロセスが必要で、「推論」フレームワークを持っているAI事業者は少ない



新規事業：機械学習/AI ビジネスモデル

独自開発のエッジ推論向けディープラーニング・フレームワーク「ailia SDK」を中核に展開

独自開発のディープラーニング・フレームワークを用いた開発支援からロイヤリティビジネスへ

世界最高水準の性能を誇る ailia を起点に、AIに関する広範な業務の開発支援からスタート

事業
立ち上げ時

フレームワークの販売と
開発支援の積上げ

クロスプラットフォーム対応
ディープラーニング・フレームワーク

ailia SDK

【特徴】 1. 独自開発 2. クロスプラットフォーム

学習済みモデルの蓄積と応用

【ターゲット】 ソフト開発会社／製造業・サービス業等

現在の
ステータス



ソリューション
パッケージの提供

- ailiaとセットで学習済みモデルやAI製品を販売／
- パートナー企業と共同で用途別モデルを開発／
- 自社アプリケーションを提供（協業）

ビジネスモデルの進化

販売＆ロイヤリティUP

目指す姿

ロイヤリティ・
SaaSビジネス
の構築

普及させた ailia 及び
ソリューションの
ロイヤリティで安定収益

規模のメリット

新規事業：機械学習/AI ビジネス拡大の取り組み

ailia SDK のロイヤリティ拡大に向けた取り組み
(ハードウェアメーカーとの連携)

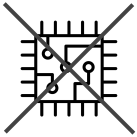
他社製AIチップ上でailia SDK/MODELSが動作



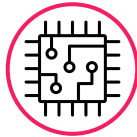
AIチップ

他社製AI

ailia SDK



各社AIチップに搭載されているAIフレームワークでは最新のAIモデルが動かない



産業機器
(FA機器)

Renesas



車載
(ADAS、DMS)

Qualcomm



民生機器
(監視カメラ、家電)

MediaTek

ailia SDKを使用することで最新モデル
含めた270を超えるAIモデルがすぐに活用可能になる

産業用PCへのailia SDKの搭載



産業用PC

産業用PCメーカー
各社

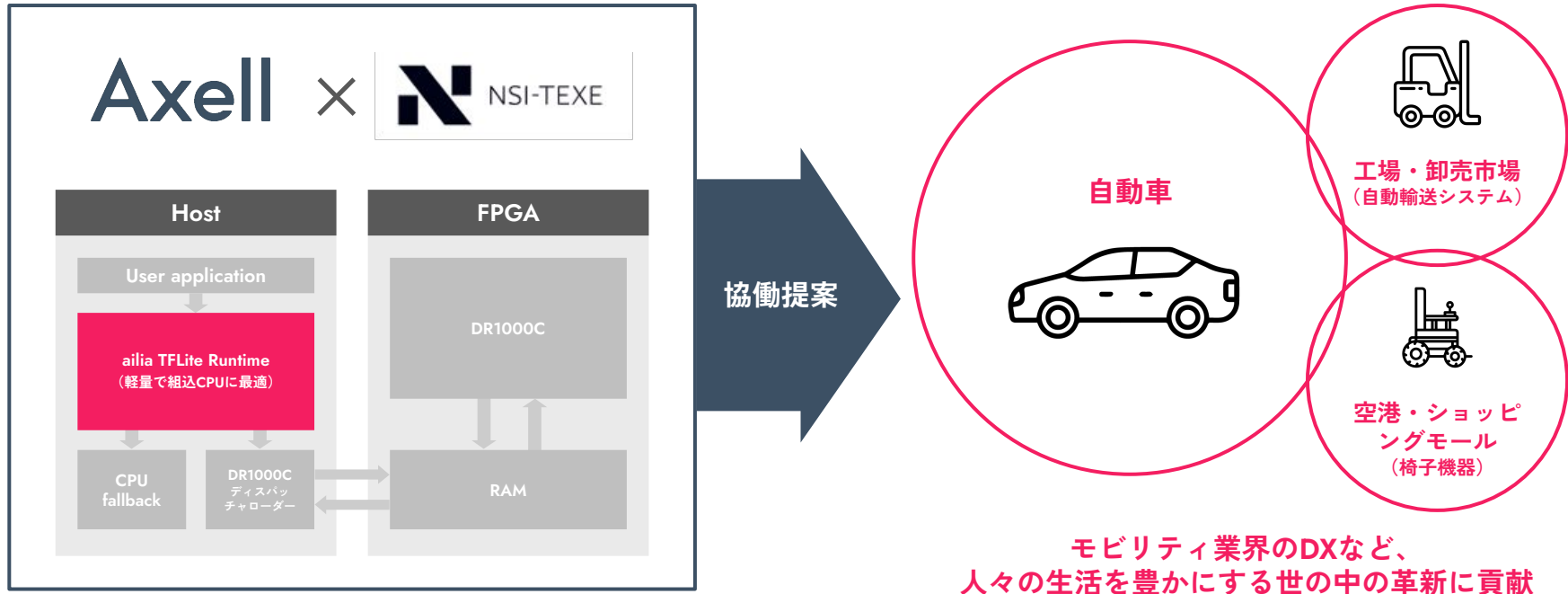
PFU、AAEON、DUX等

ailia SDKを搭載することで、
すぐに多様なAIが利用できる
産業用パソコンが実現

新規事業：ディープラーニング・フレームワーク ailia SDK

パートナー

NSITEXEが開発するDFP(Data Flow Processor)「DR1000C」に、
ディープラーニングフレームワーク「ailia SDK」を実装する開発協力



NSITEXE は、2017 年に株式会社デンソーからスピノフして設立した先進的なプロセッサを開発する IP ベンダです。
FuSa (機能安全) に対応した RISC-V ベースのプロセッサ IP を開発しています。



新規事業：自動車向けAIチップの研究開発（機械学習／組み込み機器）



NEDO公募事業の一環として研究開発プロジェクトを推進

テーマ

高効率・高速処理を可能とするAIチップ・次世代コンピューティングの技術開発

研究開発

最先端の自動運転システムを開発している（株）ティアフォー（出資先）を筆頭に推進

プロジェクト推進体制

ソフトウェア

完全自動運転向けLSI



Axell



コンパイラ・OS

ミドルウェア

【東京大学】
加藤研究室

【埼玉大学】
安積研究室

完全自動運転に向けたロードマップ

2018年

自動運転向け
LSIの研究開発

2022年2月

試作チップの
製造開始

2023年～

実証実験と
製品化検討
(ASIC / IP / ...)

AIチップとして製品展開を模索、自動運転をはじめAIを利用する様々な分野への展開

新規事業：機械学習/AI領域における今後の注力市場

1 ファクトリー オートメーション



ailia SDKを内包する学習から
推論までのプラットフォームの提供

画像検査（AIによる自動化・
高精度化）、故障予知

2 スマートシティ



ailia APPSの提供

侵入検知、不審行動検知、
人流解析・マーケティング

3 スマートモビリティ



ailia SDKを使用した開発受託・
ロイヤリティビジネス

自動運転、自動運転車椅子、
ドライブレコーダ（危険行動通知）、デ
ジタルミラー、商用車の安全運転

4 ヘルステック



ailia AI speechの提供

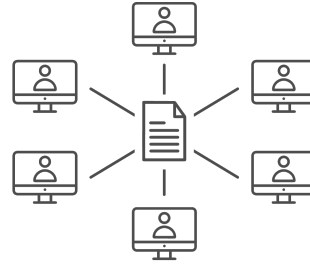
医療分野におけるAI音声認識
（オフライン可能）

新規事業：ブロックチェーン技術（WEB3.0）の潜在可能性

分散型の管理システムにより
低コストで改ざんされにくい、
高信頼性システムの構築が可能。

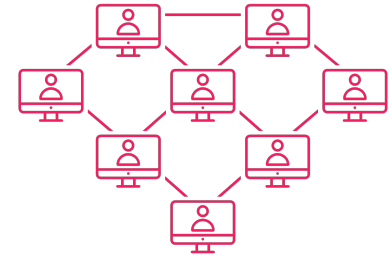
社会変革を実現する技術として、
幅広い分野で応用が検討。

従来型（クライアントサーバ）



データは一元管理

ブロックチェーン（P2P）

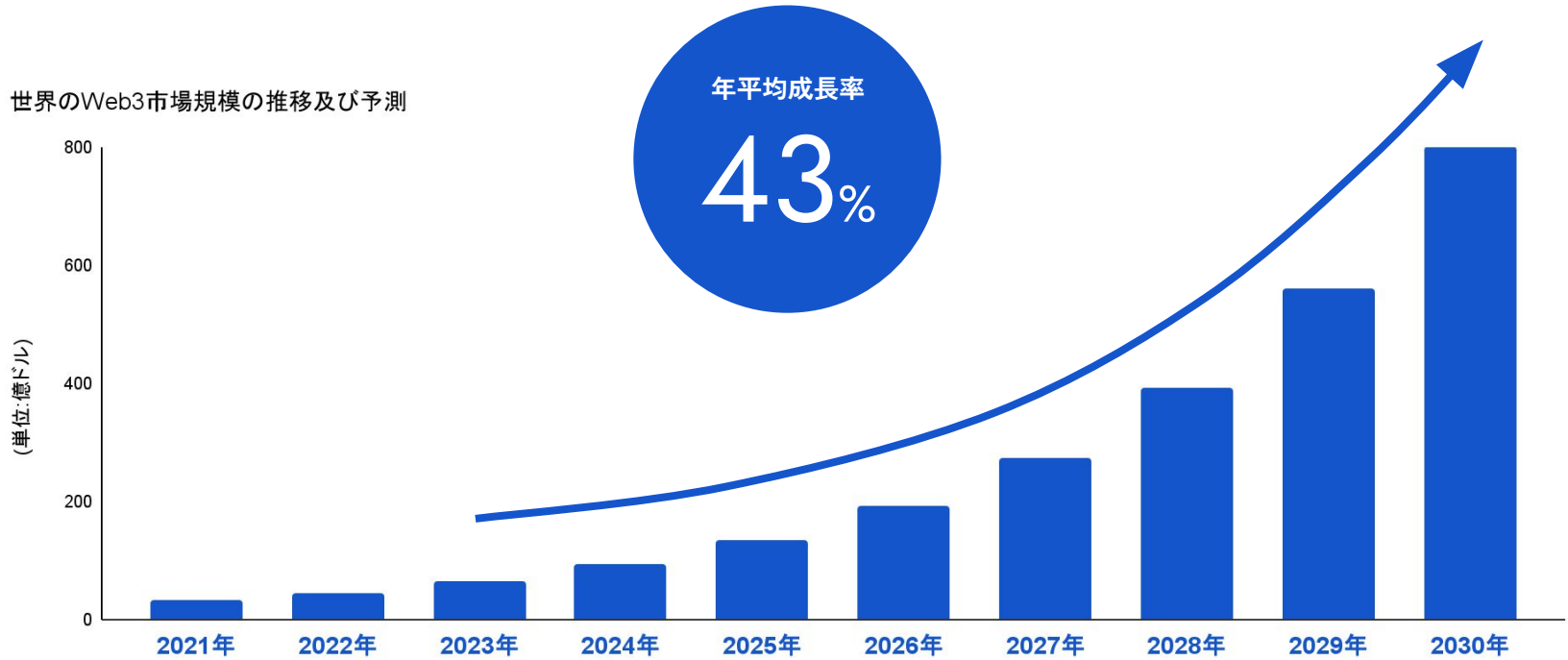


皆で共有して分散管理が可能
堅牢なセキュリティにより多様なニーズに対応可能



Web3市場規模の推移及び予測

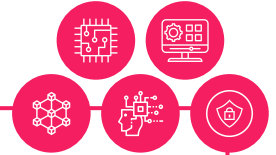
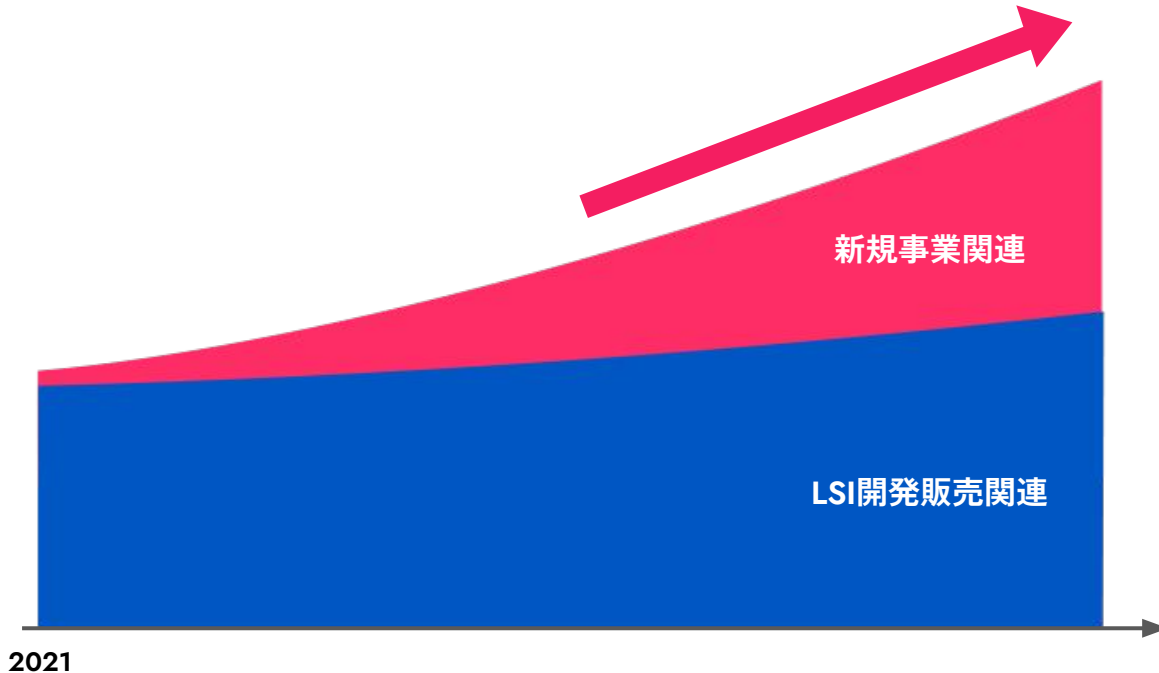
世界のWeb3市場規模の推移及び予測



アクセルグループの目指す成長イメージ

成熟産業であるLSI開発販売関連（パチンコ・パチスロ機市場）は安定収益の確保に注力、新規事業関連で持続的な成長・飛躍を目指す。

新規事業関連を中長期的にLSI開発販売関連と同程度の規模に育成することが目標



成長市場で**飛躍**を目指す

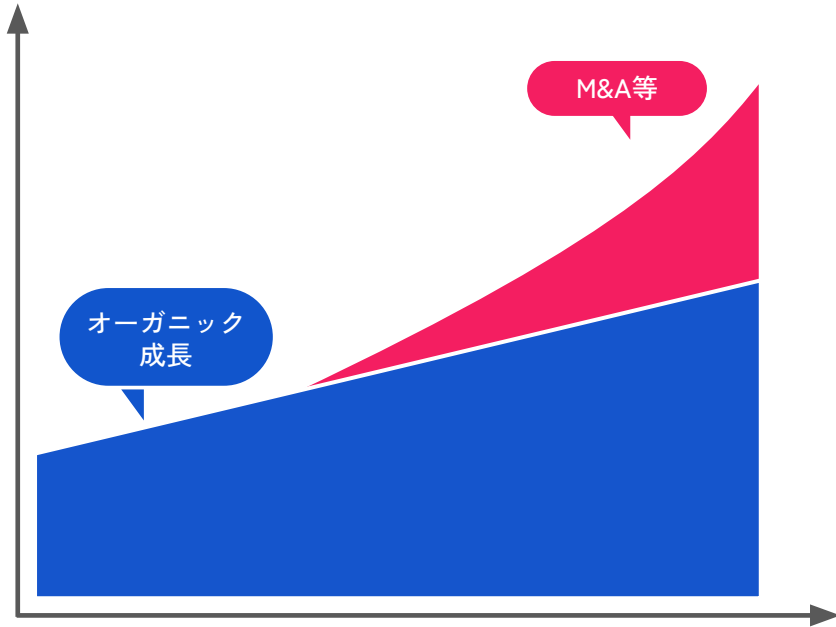
×



安定収益の確保に注力

積極的な資本政策の検討

新規事業の加速に向けて積極的な資本政策を検討
オーガニックな成長に加え、新事業分野における出資やM&A等で成長を加速



今後のキャッシュフローのイメージ

現預金の取崩

その他投資

営業
キャッシュフロー
(研究開発投資後)

積極的な投資
出資・M&A等

配当

キャッシュイン

キャッシュアウト

中長期的な株主還元を
最大化させるための
最適な資本政策を模索

新たな成長ステージに向けて

パチンコ主体のファブレス半導体企業から、
世の中の革新に貢献する **先端テクノロジー企業**

MISSION

洗練された製品・サービスの
創造を通じ、世の中の革新に
貢献しよう

VISION

先端テクノロジー企業として、
グローバルに活躍することを
目指そう

VALUES

- 顧客の満足を第一としよう
- プロフェッショナルとして挑戦することを楽しもう
- 多様性を尊重し、仲間と、より大きな事を為そう
- スピードを上げよう

Axell

本資料に記載の予想数値を含む将来に係る情報は、現時点における仮定を前提としています。

実際の業績は、今後のさまざまな要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

本資料の一部または全部を弊社の許可なく、転載・複写することのないようお願い申し上げます。